②　資産見返運営費交付金及び資本剰余金への振替額並びに主な使途の明細

（単位：円）

| 区分 | セグメント | 資産見返運営費交付金への振替額 | | 資本剰余金への振替 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 振替額 | 主な使途 | 振替額 | 主な使途 |
| 政府開発援助日本貿易振興機構運営費交付金 | 対日直接投資の促進 | 7,181,016 | 建物：1,656,050、工具器具備品：2,248,281、車両運搬具：2,977,910、ソフトウエア：298,775 | — | |
| | 農林水産物・食品の輸出促進 | 5,903,883 | 建物：1,214,437、工具器具備品：2,033,257、車両運搬具：2,183,801、ソフトウエア：472,388 | — | |
| | 中堅・中小企業など我が国企業の海外展開支援 | 27,643,315 | 建物：5,740,974、工具器具備品：9,717,630、車両運搬具：10,323,421、ソフトウエア：1,861,290 | — | |
| | 我が国企業活動や通商政策への貢献 | 22,380,754 | 建物：3,881,713、工具器具備品：13,622,714、車両運搬具：4,367,601、ソフトウエア：508,726 | — | |
| | 法人共通 | 742,693 | 工具器具備品：18,213、商標権：724,480 | — | |
| 合計 | | 63,851,661 | | — | |
| 日本貿易振興機構運営費交付金 | 対日直接投資の促進 | 7,491,474 | 建物：1,469,762、工具器具備品：3,562,387、車両運搬具：1,335,360、ソフトウエア：1,123,965 | — | |
| | 農林水産物・食品の輸出促進 | 6,731,505 | 建物：1,196,197、工具器具備品：2,778,964、車両運搬具：979,264、ソフトウエア：1,777,080 | — | |
| | 中堅・中小企業など我が国企業の海外展開支援 | 34,157,858 | 建物：6,946,780、工具器具備品：15,579,833、車両運搬具：4,629,248、ソフトウエア：7,001,997 | — | |
| | 我が国企業活動や通商政策への貢献 | 10,778,983 | 建物：2,136,881、工具器具備品：4,769,796、車両運搬具：1,958,528、ソフトウエア：1,913,778 | — | |
| | 法人共通 | 791,034 | 工具器具備品：791,034 | — | |
| 合計 | | 59,950,854 | | — | |
| 総計 | | 123,802,515 | | — | |

⑶　運営費交付金債務残高の明細

（単位：円）

| 運営費交付金債務残高 | 使用見込み | |
|---|---|---|
| | 政府開発援助日本貿易振興機構運営費交付金 | |
| 84,809,354 | ○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高と使用見込みは以下のとおりです。<br>⑴中堅・中小企業等の海外展開支援事業につき、アフリカ向けビジネス展開支援プロジェクトの一部をＴＩＣＡＤⅥ開催を踏まえて、翌期以降に実施することとしたことなどから、翌期に58,456,633円を収益化予定。<br>⑵海外展開戦略等支援事業のサービス産業支援業務につき、新興国向け支援プロジェクトの一部を見直し、翌期に新たに先進国向け支援に取り組むこととしたことなどから、翌期に11,831,529円を収益化予定。<br>⑶対日投資促進事業および農林水産・食品輸出促進事業につき、間接業務費の調整により、翌期に14,521,192円を収益化予定。<br>いずれも翌事業年度に使用する見込みです。 | |